

東宝見聞録

韓国短期派遣



本校の教育の大きな特色である国際交流の一環として、韓国への短期派遣事業が実施された。5月16日に出発し20日に帰国する4泊5日の日程であった。代表生徒4名(2年生1人, 3年生3人)と引率2名の陣容であった。



16日朝、鹿児島中央駅から新幹線に乗り、博多港から高速船で韓国、釜山港へ到着したのは午後3時頃であった。



姉妹校の日本語教師の金(キム)先生の案内で釜山タワーから市内を一望した。人口3百万人を越える街は大都市であった。高層建築、特に高層マンションが山の麓から海岸近くまで迫るようにたくさん



建てられていた。

滞在2日目(日曜日)は、金海伽耶高校の生徒達とグループに分かれて、一日市内観光である。各グループに日本



人は一人。便利にできるのは自分の韓国語の力だけである。大丈夫だろうかと心配しながらホテルから送り出した。右側通行の町並みは、かなり日本と異なるが、人々のなかに入ってしまうとほとんど区別がつかなかった。夕方帰ってきた生徒達は、朝と違い、もう伽耶高校の一員のような顔をしていた。韓国語と日本語を交ぜながらちゃんとコミュニケーションもとれたようである。夕食も一緒に食べてきていて、一日親善大使の役割は十分に果たしたようだ。

明日3日目からいよいよ学校訪問が始まる。(前編)記:教頭

年間よろしく お願いいたします

PTA新役員です!



5月22日(金)にPTA総会が実施されました。各種報告と共に、新年度役員メンバーの承認・挨拶も行われました。本年度は総会后、情報モラル講演会が行われ保護者の皆様は熱心に聴き入っていました。その後の学年・学級PTAと長時間にわたってご参加いただきありがとうございました。



備えあれば憂いなし!

5月26日(月)の6限は、本校・高特支合同の地震を想定した避難訓練がありました。折しも奄美大島付近で22日に震度5の地震があったばかり。高特支の佐久間校長の講話では、ネパールでの大地震に触れながら備えることの大切さを話されました。



教室から校庭までの避難にかかった時間は5分弱。少しずつ早くなっているため、さらに迅速に動けるように意識したいですね。

ようこそ実習生!!

5月25日(月)から、体育科に実習生が一名来ています。
栗屋 瑞葵(くりや みずき)さん
日本女子体育大学4年
生徒の皆さんは、この機会に先輩からたくさんのことを学んでくださいね。